

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 東京賢治シュタイナー学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 190 - 0023  
東京都立川市柴崎町6-20-37

E-mail : info@tokyokenji-steiner.jp

Website : http://www.tokyokenji-steiner.jp/

児童生徒数：男子 85 名 女子 84 名 合計 169 名  
 児童・生徒の年齢 4 歳～ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

風に耳を澄ませ、大地に耳を澄ませ、  
川の流れに、  
鳥たちのさえずに 耳を澄ませ。

立ち止まって見つけた。小さな者たち。  
季節の移ろい。  
新しい友達とのやりとり。

あたらしい空間が生まれる。  
自然の音が言葉にかわる。  
言葉は姿となって  
私たちの前に現れる。



### 環境、生物多様性、食育

#### 1. 5年生3校合同自然学習

合同スポーツオリンピック大会へ向けての事前準備の一環として、他のユネスコスクールと3校合同で、多摩川における自然の家づくりに取り組んだ。3校の交流をより意義深いものにするために、担任達は、どのようにして生徒達の出会いの場を設定するのか、どのようにお互いを知り合っていくプロセスを体験させるのか、話し合った。そこで本校のすぐ近くにある多摩川を学びの場として選んだ。川の浅瀬を探して渡り、岸の淵に群れをなしている稚魚を観察、ノイバラやアレチウリに苦戦し、助け合いながら進む。そこでカワセミを発見。植物学、動物学、地理。学んだことをつなげる場が多摩川で繰り広げられた。その学びは冊子にまとめた。

#### 2. 8年生(中2)宿泊合宿

夏休み前の1週間、西表島でキャンプをした。前年には、北海道の山小屋で自炊しながらのスキー合宿を体験した生徒達は、日本という国の北端と南端を体験したことになる。事前の調べ学習や調理計画等、多くの準備をして合宿に挑んだ。皆で協力して魚を釣って自炊をし、自然を満喫した。その学びはスケッチブックに絵と共にまとめた。

## 国際理解

### 3. 11年生（高2）交換留学

ハワイのシュタイナー学校の生徒と3か月間の交換留学を行った。事前のメール交換から始まり、自分達の学びについて情報を交換し準備をした。帰国後は相手校で学んだことを全校生徒の前で発表した。

## 伝統文化

### 4. 1年生から8年生（中2）まで合同でアイヌの学び

北海道旭川から講師を招き、カムイノミという神に感謝をささげる儀式を体験した。生徒達は、アイヌ民族模様の刺繍をした衣裳を作ったり、木彫りの作品を作ったりして当日のための準備をした。また当日は、儀式の他にも、各学年にあわせた遊びを教わったり、お話を聞いたりした。



### 5. 4年生から12年生（高3）まで七頭舞

宮澤賢治とつながっている岩手県。その中野七頭舞を事あるごとに踊り、学校創立時の息吹を引き継いでいます。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）